

ハートフル・ネット

発行日 2016年2月1日
発行所 社会福祉法人
北九州市手をつなぐ育成会
〒804-0064
北九州市戸畑区沖台2-4-8
TEL (093) 884-1500
FAX (093) 884-1501
ホームページ www.kitaiku.com
Email ikuseikai@kitaiku.com
発行責任者 小松 啓子

韓国語
講座

利用者が意欲的に楽しく学ぶ

— 検定試験にも挑戦、韓国料理づくりなどの企画も —

1月6日、「育成会会館」(戸畑区)で今年最初の韓国語講座が開催され、各施設・事業所等の利用者15人が受講した。法人主催となり、今年2年目を迎える同講座。利用者が目標をもって楽しく、仲良く、外国語を学べる場として開設された。今年度、後半からは受講している利用者自身で韓国料理づくりを企画するなどさらに意欲的に参加している。

「セヘ ボック マニ バドセヨ (明けましておめでとうございます)」。今年最初となる講座で、講師の後について楽しそうに大きな声で復唱する受講生。同講座では、受講している利用者が意欲的に楽しく韓国語を学び続けていけるよう、彼らが主体的に関わることができる内容も取り入れている。とくに今年度後半からは受講生がイベントなども企画。

昨年12月、文化体験の一環として本部事務局で通訳等の業務を担い、同講座の講師も務める任多姪(イム・タジョン)職員のサポートを受けながら、受講生で韓国料理づくりを企画した。メニューなども自分たちで決め、当日は希望する12人が参加。「チヂミ」や「トッポギ」など料理名の韓国語を学ぶとともに実際に料理作りも行った。また、昨年11月には2人がハングル能力検定試験に挑戦。講座の前に自主的に試験勉強をする姿なども見られた。惜しくも合格はしなかったものの、また次回挑戦すると二人は目を輝かせていた。毎回の講座でも2人の受講生が好きな単語を自分で決めてきて、その単語を韓国語ではかの受講生に紹介するなど工夫を凝らした内容となっている。それだけに受講生からは「韓国語を勉強するのは楽しい」



楽しそうに講座を受講する利用者を



昨年12月の韓国料理づくりで楽しそうに料理を食べる利用者

「名前を韓国語で言えるようになった」「韓国語で日本の歌を歌えるようになりたい」などの声が聞かれ、月2回の講座は好評となっている。

育成会では同講座だけでなく、当事者活動委員会にも力を入れており、今後も利用者のエンパワメントを目的に支援していくとしている。